

平成30年度事業報告

(自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日)

I 事業概要

1 公益目的事業

(1) 灯台参観業務

- ① 灯台150周年を記念し、新たに尻屋埼灯台（青森県下北郡）において、平成30年6月1日（金）から灯台参観業務を開始（全国で16番目）した。6月5日（火）、同灯台構内において燈光会主催により参観開始記念式典を実施するとともに、見学会を行い、航路標識の周知広報に努めた。

同灯台の参観は季節参観（4月下旬～11月上旬予定）のところ、平成30年度は灯台改修工事（海上保安庁実施）のため、9月2日（日）までであった。

- ② 上記以外の15箇所の参観灯台において、地元関係団体と協力して一般の方々へ航路標識の周知広報に努めた。

なお、荒天及び下記を除き通年参観を実施した。

- ・入道埼灯台： 4月14日～9月17日季節参観実施
（9月18日～11月4日灯台改修工事のため参観休止）
- ・犬吠埼灯台：平成31年2月12日、3月11日～12日灯台改修工事のため参観休止
- ・野島埼灯台：10月30日、平成31年1月28日～2月28日、3月28日灯台改修工事のため参観休止
- ・観音埼灯台：平成31年2月1日～28日灯台改修工事のため参観休止
- ・御前埼灯台：10月16日～27日詰所等移設工事（燈光会実施）により参観休止、11月22日、11月29日～12月1日、12月10日～18日、平成31年3月19日灯台改修工事のため参観休止
- ・大王埼灯台：6月4日～7月10日灯台改修工事のため参観休止
- ・出雲日御碕灯台：平成31年3月4日～20日灯台改修工事のため参観休止
- ・都井岬灯台：11月13日～14日灯台改修工事のため参観休止

・残波岬灯台： 5月7日～12月20日、平成31年3月13日～15日 灯台
台改修工事のため参観休止

・平安名埼灯台： 4月1日～4月4日（ただし、平成30年1月9日から休止中）、6
月27日～28日、平成31年1月5日～13日灯台改修工事
のため参観休止

③ 尻屋埼灯台、犬吠埼灯台及び出雲日御碕灯台において、地元の要望を受けて季節及
び曜日限定で、参観時間の延長を行った。

④ 灯台150周年を記念し、のぼれる灯台16基を編集したスタンプ帳を作成し、平
成30年10月から灯台スタンプラリーを開始した。全箇所制覇した場合は記念品を
贈呈することとしている。

(2) 展示室業務

① 野島埼灯台資料展示室を、グラフィックデザインなどを活用し、新たに霧信号コー
ナーや灯台業務用船・地元紹介コーナーを設けリニューアル整備を行い、平成31年
3月8日（金）、同灯台構内において燈光会主催によりリニューアルオープン記念式
典を実施するとともに、見学会を行い航路標識の周知広報に努めた。

② 地方自治体（志摩市、下関市）から委託を受け、施設の管理を行った。

(3) その他の周知広報業務

① 灯台150周年を記念し、次の事業等を行い航路標識の周知広報に努めた。

イ 全国の小・中学生及び新たに高校生を加え、「灯台絵画コンテスト2018」を
実施し、601点の応募作品の中から、次の34名の方々を表彰した。

国土交通大臣賞1名、海上保安庁長官賞1名、各部門金賞4名、各部門銀賞8
名、各部門銅賞20名

ロ 灯台フォトコンテストを（一財）日本航路標識協会と共催で実施し、次の17名
を表彰した。

国土交通大臣賞1名、海上保安庁長官賞1名、日本航路標識協会会長賞2名、燈
光会会長賞1名、特別賞12名

ハ 航路標識事業の周知啓蒙に功績のあった1団体（松山市：釣島灯台旧官舎・倉庫
の復原、維持管理、公開の功績）と1個人（丸山氏：灯台空撮映像の撮影・提供の
功績）を表彰した。

ニ 灯台記念日行事の一環として、国土交通大臣、海上保安庁長官、国会議員、外国公館、報道機関等関係者、当会会員ほか約440名の関係者の出席を得て灯台150周年記念祝賀会を開催した。祝賀会において、上記の絵画コンテスト大臣賞1名、長官賞1名、各部門金賞4名及びフォトコンテスト大臣賞1名、長官賞1名、航路標識協会会長賞2名並びに航路標識事業の周知啓蒙で表彰された1団体、1個人の紹介を行った。

ホ 一般財団法人自治総合センター及び灯台ワールドサミット実行委員会主催（発起自治体：志摩市、銚子市、御前崎市、出雲市）の灯台ワールドサミットに協賛、参画し、講演会、交流会やエキスポ（物産展）に協力・支援するとともに、安乗埼灯台、大王埼灯台の特別公開を実施した。

ヘ 明治期の代表的な石油灯器、石油ガス灯器、アセチレンガス灯器による灯火の再現を行い、ビデオ編集し記録として残すとともに、海上保安試験研究センターにおける一般公開において実演・再現した。

また、野島埼灯台資料展示室のリニューアル整備において、同ビデオ放映による展示を新たに加えた。

② 全国の人に航路標識に対する関心を一層高めて貰えるよう、「燈光会ホームページ」を次のとおりリニューアルし、航路標識の周知広報に努めた。

イ 利用者が閲覧できるデバイス（PC、スマホ、タブレット等）に応じてデザインを最適化して表示させるレスポンシブデザインを導入した。

ロ 全国灯台マップや見学できる灯台ページを Google マップ上に表示させ、所在地やアクセスが容易に把握できるようにした。

ハ トップページに見学できる灯台の空撮映像やその一覧写真を配置するなど灯台のある風景をビジュアルに表示するとともに、見学できる灯台の参観休止についてリアルタイムの情報を提供できるようにした。

③ 灯台を核とした地域振興を図る市町村や灯台研究、愛好市民団体などの活動に積極的に協力、支援を行い、航路標識事業の発展に努めた。（志摩市観光協会、ラストサマー実行委員会（銚子）、出雲日御碕地区自治会、東通村、串間市、千葉県、その他広報メディア）

④ 各地域で行われた、航路標識関係の催しに対し支援協力を行い、航路標識の周知広

報に努めた。(全国の77の海上保安部等が行った灯台施設一般公開等への支援)

- ⑤ 会誌「燈光」を隔月発行、関係先に配付し航路標識の周知広報に努めた。
- ⑥ 2019年版「灯台カレンダー」を灯台フォトコンテスト入賞作品により作製、関係先に配付し航路標識の周知広報に努めた。
- ⑦ 各種広報用冊子、リーフレットを灯台参観者に配布し航路標識の周知広報に努めた。
- ⑧ 灯台グッズの開発製作に努め、その頒布を通して航路標識の周知広報に努めた。

2 収益事業(物品販売事業等)

- (1) 灯台レプリカ等の航路標識事業に係る広報関連委託品の販売を行った。
- (2) 眺望の良い場所に望遠鏡を設置し、灯台参観者の利便性向上を図った。

3 互助事業

- (1) 会誌「燈光」を隔月発行し、会員に配付した。
- (2) 2019年版「灯台カレンダー」を作製し、会員に配付した。
- (3) 海上保安学校本科情報システム課程、管制課程へ教材等の助成を行った。
- (4) 無線従事者資格等航路標識業務に有用な資格取得者延べ56名に対し、奨励金を支給した。(内訳別紙)
- (5) 会員の子弟10名に対し、奨学金を貸与した。(内訳別紙)
- (6) 会員の遺族22名に対し、弔慰金を支給した。
- (7) 会員の慶事に対し、祝電26通を送った。
- (8) 米寿を迎えた会員7名に対し、記念品を贈呈した。

II 庶務事項

1 定時総会

(平成30年6月12日) 平成29年度の事業報告及び収支決算報告、理事辞任に伴う後任理事の選任について審議し、原案のとおり承認可決された。

2 理事会

第一回 (平成30年4月24日) 平成29年度事業報告及び収支決算報告、理事辞

任に伴う後任理事の選任、平成30年度定時総会について審議し、原案のとおり承認可決された。

また、代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について報告があった。

第二回（平成30年6月12日） 役付理事の選定について審議し、原案のとおり承認可決された。

第三回（平成30年8月3日）（書面評決） 御前埼支所詰所等の移設について、書面評決にて原案のとおり承認可決された。

第四回（平成30年9月28日） 名誉会員の承認について審議し、原案のとおり承認可決された。

また、代表理事及び業務執行理事の職務執行状況、150周年灯台記念日の行事、灯台150周年記念イベント、会長表彰、野島埼灯台資料展示室のリニューアルについて報告があった。

第五回（平成31年3月7日） 平成31年度事業計画、平成31年度収支予算、規則類の改正（共益互助規定の改正）について審議し、原案のとおり承認可決された。

また、野島埼灯台資料展示室リニューアルの概要及び燈光会の今後の事業展開と課題について報告があった。

III 登記事項等

平成30年	6月13日	「内閣総理大臣あて平成29年度事業報告書等提出」、審査中
平成30年	6月13日	「理事の変更登記」、6月21日登記完了
平成30年	6月22日	「内閣総理大臣あて理事の変更届提出」、8月20日処分完了
平成31年	3月19日	「内閣総理大臣あて平成31年度事業計画書等提出」、3月26日処分完了

IV 事業報告の附属明細書

平成30年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。